

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	5年間（2014年11月28日～2019年11月27日）
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。）
運用方法	<p>①主として、日本を含む世界の株式等（DR（預託証券）および不動産投資信託証券を含みます。以下同じ。）の中から、ツーリズム産業の成長の恩恵を受ける企業の株式等に投資し、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 日本を含む世界の株式等の中から、ツーリズム産業の成長の恩恵を受けることが期待される銘柄を投資対象銘柄として選定します。</p> <p>ロ. 投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容等を分析し、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ハ. 組入候補銘柄の中から、銘柄の分散、株価バリュエーション等を勘案してポートフォリオを構築します。</p> <p>③株式等の組入比率は、通常の状態では高位に維持することを基本とします。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

# ダイワ世界ツーリズム 関連株式ファンド

## 運用報告書(全体版)

### 第1期

(決算日 2015年11月27日)

#### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ世界ツーリズム関連株式ファンド」は、このたび、第1期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5661>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算)		株式組入 比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
1 期末 (2015年11月27日)	円 10,433	円 400	% 8.3	10,219	% 2.2	% 95.7	% —	百万円 7,017

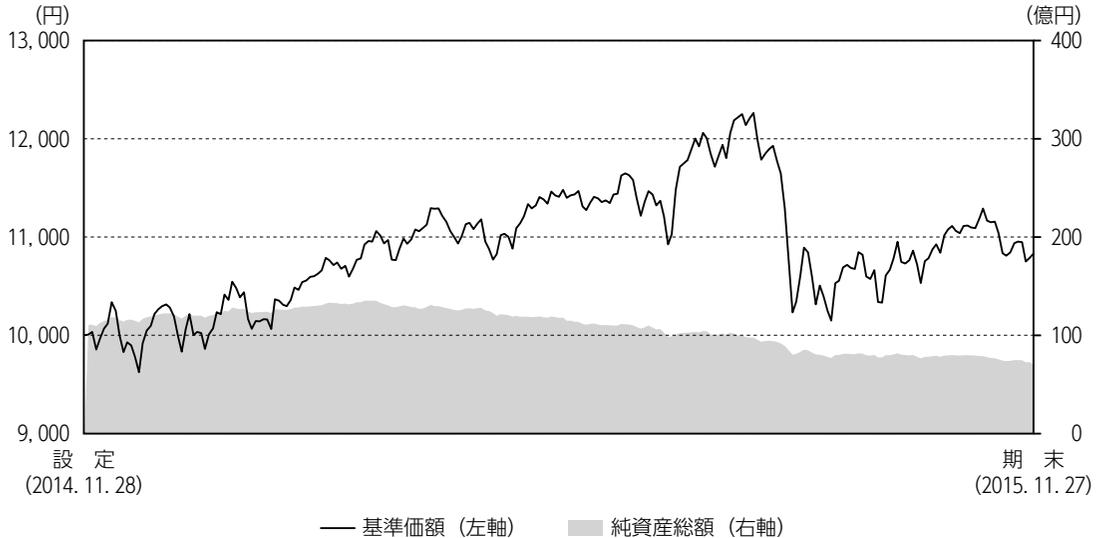
(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC World 指数は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

## 《運用経過》

## 基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

## ■基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：10,433円 (分配金400円)

騰落率：8.3% (分配金込み)

## ■基準価額の主な変動要因

日本を含む世界のツーリズム (※) 関連株式に投資した結果、主に株価が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は値上がりしました。

(※) ツーリズムとは、観光・レジャーやビジネスあるいはその他の目的で、日常の生活圏の外に移動したり、滞在したりする活動のことです。

ダイワ世界ツーリズム関連株式ファンド

年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C World 指数 (配当込み、円換算)		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(設 定) 2014年11月28日	10,000	—	10,000	—	—	—
11月末	10,009	0.1	10,000	0.0	17.7	—
12月末	10,282	2.8	10,086	0.9	90.4	4.1
2015年 1 月末	10,439	4.4	9,724	△ 2.8	89.7	3.9
2 月末	10,628	6.3	10,266	2.7	89.5	4.8
3 月末	10,985	9.9	10,259	2.6	85.9	9.2
4 月末	10,954	9.5	10,479	4.8	85.9	10.2
5 月末	11,424	14.2	10,856	8.6	88.4	6.4
6 月末	11,217	12.2	10,422	4.2	90.4	0.8
7 月末	11,803	18.0	10,617	6.2	91.9	0.8
8 月末	10,844	8.4	9,771	△ 2.3	96.2	—
9 月末	10,333	3.3	9,076	△ 9.2	94.9	—
10月末	11,113	11.1	10,071	0.7	89.0	3.6
(期 末) 2015年11月27日	10,833	8.3	10,219	2.2	95.7	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定比。

## 投資環境について

### ○世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、設定時より、OPEC（石油輸出国機構）の減産見送りによる原油価格の下落がロシアなど産油国の経済に悪影響を及ぼすとの懸念やギリシャの政局混乱などが上値を抑える要因となりましたが、日米欧金融当局の緩和的な金融政策やギリシャ金融支援の延長合意などが好感され、2015年5月にかけて徐々に下値を切上げる堅調な展開となりました。その後6月から7月にかけては、米国の利上げ時期をめぐる不透明感から上値が重い展開となりました。8月には中国が人民元の実事上の切下げを発表したことで中国経済の成長鈍化懸念が急速に高まり、投資家心理が悪化したことから9月にかけて下落しましたが、10月以降は米国の利上げ機運の後退を受けて投資家心理が改善し、反発して期末を迎えました。

### ○為替相場

円に対して米ドルは上昇、ユーロは下落しました。

設定時から2015年4月中旬にかけては、対円で米ドルが横ばいとなる中で、ECB（欧州中央銀行）の大規模な金融緩和を受けてユーロは下落しました。4月下旬から6月にかけては、欧米金利が上昇して日本との金利差が拡大するとの観測から、米ドル、ユーロとも対円で上昇しました。その後は、米国の利上げ時期をめぐる観測や投資家のリスク選好度に左右される展開となり、一進一退で期末を迎えました。

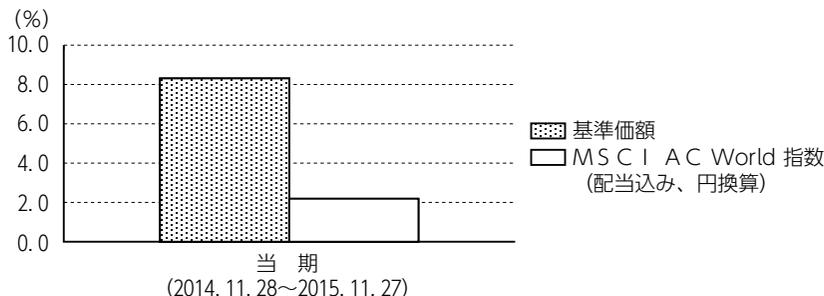
## ポートフォリオについて

世界の株式の中から、ツーリズム需要拡大の恩恵が期待される銘柄に分散投資を行ないました。国・地域別では、堅調な景気回復が続くと見込まれた米国や、訪日外国人客数の増加を背景としたインバウンド（訪日外国人）需要拡大の恩恵が見込まれた日本などを組入上位としました。個別銘柄では、オンライン旅行サービス大手で、海外でも高い成長が期待された米国のEXPEDIA INC（一般消費財・サービス）、空港や鉄道駅などで飲食店を運営し堅調な利益成長が見込まれた英国のSSP GROUP PLC（一般消費財・サービス）、九州で鉄道・バス事業を運営し、福岡都市圏へのインバウンド需要拡大の恩恵が期待された西日本鉄道（陸運業）などの組入比率を高位としました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数は世界の株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は400円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

## ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2014年11月28日 ～2015年11月27日	
当期分配金（税込み）	(円)	400
対基準価額比率	(%)	3.69
当期の収益	(円)	400
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	432

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	85.76円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	521.48
(c) 収益調整金	225.62
(d) 分配準備積立金	0.00
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	832.87
(f) 分配金	400.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	432.87

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

## 《今後の運用方針》

世界の株式の中から、ツーリズム需要拡大の恩恵が期待され、利益成長性を勘案したバリュエーションに割安感がある魅力的な銘柄を中心に投資していく方針です。ツーリズム需要に大きな影響力を持つ為替や原油、地政学的リスクの動向などに注意を払いながら、個別企業の差別化戦略やコスト競争力、財務力の強さなどを主な切り口とした選別投資を行ないたいと考えています。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2014. 11. 28~2015. 11. 27)		
	金 額	比 率	
信託報酬	194円	1.782%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は10,899円です。</b>
(投信会社)	(94)	(0.864)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(94)	(0.864)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(6)	(0.054)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	66	0.603	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(61)	(0.564)	
(投資信託証券)	(4)	(0.039)	
有価証券取引税	19	0.175	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(19)	(0.175)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
その他費用	3	0.023	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	282	2.583	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 株式

(2014年11月28日から2015年11月27日まで)

	買付		売付	
	株数	金額	株数	金額
国内	千株 5,543 (39)	千円 8,478,275 (—)	千株 4,579	千円 8,016,443
外 国	百株 19,723 (—)	千アメリカ・ドル 118,944 (—)	百株 15,023	千アメリカ・ドル 96,037
	百株 197,920 (—)	千香港ドル 220,766 (—)	百株 152,920	千香港ドル 173,542
	百株 19,417.18 (△ 2,404)	千イギリス・ポンド 12,493 (—)	百株 8,650	千イギリス・ポンド 9,488
	百株 13,000 (—)	千マレーシア・リンギット 3,337 (—)	百株 13,000	千マレーシア・リンギット 3,505
	百株 10,000 (—)	千タイ・バーツ 36,545 (—)	百株 10,000	千タイ・バーツ 32,423
	百株 950 (—)	千ユーロ 8,259 (—)	百株 700	千ユーロ 3,558
	百株 5,250 (—)	千ユーロ 5,375 (—)	百株 3,000	千ユーロ 3,189
	百株 85 (—)	千ユーロ 550 (—)	百株 —	千ユーロ —
百株 6,285 (—)	千ユーロ 14,185 (—)	百株 3,700	千ユーロ 6,748	
	(ユーロ通貨計)			

(注1) 金額は受渡し代金。  
 (注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2014年11月28日から2015年11月27日まで)

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
国内	千口 6.65	千円 724,502	千口 6.65 (—)	千円 719,545 (—)
外 国	千口 215 (—)	千アメリカ・ドル 7,881 (—)	千口 215 (—)	千アメリカ・ドル 7,311 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。  
 (注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2014年11月28日から2015年11月27日まで)

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	56,114,470千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,173,624千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	6.11

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2014年11月28日から2015年11月27日まで)

当 期				期			
買 付		付		売 付		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
WALT DISNEY CO/THE (アメリカ)	90	1,153,030	12,811	AIR CHINA LTD-H (中国)	9,120	1,105,670	121
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN (アメリカ)	350	1,139,674	3,256	リゾートトラスト	320	1,014,907	3,171
リゾートトラスト	400	1,115,500	2,788	WALT DISNEY CO/THE (アメリカ)	65	852,806	13,120
SIX FLAGS ENTERTAINMENT CORP (アメリカ)	200	1,097,679	5,488	SIX FLAGS ENTERTAINMENT CORP (アメリカ)	140	776,385	5,545
AIR CHINA LTD-H (中国)	9,120	1,024,616	112	HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN (アメリカ)	215	749,059	3,483
EXPEDIA INC (アメリカ)	80	838,383	10,479	松屋	375	749,005	1,997
東日本旅客鉄道	73	756,864	10,368	HAWAIIAN HOLDINGS INC (アメリカ)	220	708,428	3,220
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD (リベリア)	85	756,840	8,904	UNITED CONTINENTAL HOLDINGS (アメリカ)	90	665,672	7,396
MELIA HOTELS INTERNATIONAL (スペイン)	525	755,029	1,438	MCDONALD'S CORP (アメリカ)	45	630,465	14,010
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L (香港)	1,200	714,127	595	BUFFALO WILD WINGS INC (アメリカ)	32	618,708	19,334

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2014年11月28日から2015年11月27日まで)

当 期				期			
買 付		付		売 付		付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
LASALLE HOTEL PROPERTIES (アメリカ)	215	949,154	4,414	LASALLE HOTEL PROPERTIES (アメリカ)	215	897,711	4,175
ジャパン・ホテル・リート投資法人	6.5	529,674	81,488	ジャパン・ホテル・リート投資法人	6.5	518,793	79,814
星野リゾート・リート	0.15	194,828	1,298,853	星野リゾート・リート	0.15	200,751	1,338,344

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 期中の利害関係人との取引状況

(2014年11月28日から2015年11月27日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等			売付額等		
区 分	A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	30,799	4,163	13.5	25,314	3,098	12.2
投資信託証券	1,673	196	11.8	1,617	—	—
為替予約	16,598	—	—	11,582	—	—
コール・ローン	79,075	—	—	—	—	—

(2) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2014年11月28日から2015年11月27日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	66,596千円
うち利害関係人への支払額 (B)	8,143千円
(B) / (A)	12.2%

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、日の出証券、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) 国内株式

銘柄	当期末		業種等
	株数	評価額	
	千株	千円	
<b>陸運業 (57.4%)</b>			
東日本旅客鉄道	23	274,850	
西日本旅客鉄道	15	119,460	
西日本鉄道	600	400,800	
阪急阪神HLDGS	100	78,500	
<b>空運業 (11.2%)</b>			
日本航空	40	171,120	
<b>銀行業 (4.3%)</b>			
セブン銀行	120	66,000	
<b>不動産業 (5.1%)</b>			
ユニゾホールディングス	15	77,250	
<b>サービス業 (22.0%)</b>			
オリエンタルランド	10	70,800	
リゾートトラスト	80	264,400	
合計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,003 9銘柄	1,523,180 <21.7%>

(注1) 銘柄欄の( )内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘柄	当期末		業種等
	株数	評価額	
	百株	千アメリカ・ドル	千円
<b>(アメリカ)</b>			
SIX FLAGS ENTERTAINMENT CORP	600	3,186	391,123
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	1,350	3,150	386,741
EXPEDIA INC	400	4,944	606,924
NORWEGIAN CRUISE LINE HOLDIN	250	1,438	176,530
SPIRIT AIRLINES INC	200	720	88,397
SOUTHWEST AIRLINES CO	650	2,982	366,035
WALT DISNEY CO/THE	250	2,966	364,138
VISA INC-CLASS A SHARES	150	1,193	146,477
ALASKA AIR GROUP INC	300	2,388	293,139
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	350	3,243	398,058
STARBUCKS CORP	200	1,243	152,664
アメリカ・ドル	株数、金額 銘柄数<比率>	4,700 11銘柄	3,370,231 <48.0%>

銘柄	当期末		業種等
	株数	評価額	
	百株	千香港ドル	千円
<b>(香港)</b>			
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	1,500	3,532	55,954
CHINA EASTERN AIRLINES CO-H	42,000	17,514	277,421
SANDS CHINA LTD	1,500	3,975	62,964
香港ドル	株数、金額 銘柄数<比率>	45,000 3銘柄	25,021 <5.6%>
	百株	千イギリス・ポンド	千円
<b>(イギリス)</b>			
SSP GROUP PLC	8,363.18	2,595	481,207
イギリス・ポンド	株数、金額 銘柄数<比率>	8,363.18 1銘柄	2,595 <6.9%>
	百株	千ユーロ	千円
<b>ユーロ(フランス)</b>			
KERING	100	1,643	213,868
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	150	2,386	310,555
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	250 2銘柄	4,030 <7.5%>
	百株	千ユーロ	千円
<b>ユーロ(スペイン)</b>			
MELIA HOTELS INTERNATIONAL	2,250	2,692	350,326
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	2,250 1銘柄	2,692 <5.0%>
	百株	千ユーロ	千円
<b>ユーロ(イタリア)</b>			
LUXOTTICA GROUP SPA	85	533	69,463
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	85 1銘柄	533 <1.0%>
ユーロ	株数、金額 銘柄数<比率>	2,585 4銘柄	7,255 <13.5%>
ファンド	株数、金額 銘柄数<比率>	60,648.18 19銘柄	— <74.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年11月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	6,715,173	83.6
コール・ローン等、その他	1,318,923	16.4
投資信託財産総額	8,034,096	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=122.74円、1香港ドル=15.84円、1イギリス・ポンド=185.37円、1ユーロ=130.13円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(5,351,228千円)の投資信託財産総額(8,034,096千円)に対する比率は、66.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年11月27日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>8,034,096,568円</b>
コール・ローン等	663,444,041
株式(評価額)	6,715,173,564
未収入金	643,553,062
未収配当金	11,925,901
<b>(B) 負債</b>	<b>1,017,048,236</b>
未払金	633,175,742
未払収益分配金	269,036,155
未払解約金	32,175,153
未払信託報酬	82,411,538
その他未払費用	249,648
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>7,017,048,332</b>
元本	6,725,903,892
次期繰越損益金	291,144,440
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>6,725,903,892口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	10,433円

\* 設定時における元本額は11,051,233,958円、当期中における追加設定元本額は3,304,134,479円、同解約元本額は7,629,464,545円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,433円です。

■損益の状況

当期 自2014年11月28日 至2015年11月27日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>85,111,885円</b>
受取配当金	84,885,590
受取利息	212,777
その他収益金	13,518
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>517,563,505</b>
売買益	2,646,969,735
売買損	△ 2,129,406,230
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 194,247,874</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>408,427,516</b>
<b>(E) 追加信託差損益金</b>	<b>151,753,079</b>
(配当等相当額)	( 7,121,334)
(売買損益相当額)	( 144,631,745)
<b>(F) 合計(D+E)</b>	<b>560,180,595</b>
<b>(G) 収益分配金</b>	<b>△ 269,036,155</b>
次期繰越損益金(F+G)	291,144,440
追加信託差損益金	151,753,079
(配当等相当額)	( 7,121,334)
(売買損益相当額)	( 144,631,745)
分配準備積立金	139,391,361

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	57,684,085円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	350,743,431
(c) 収益調整金	151,753,079
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	560,180,595
(f) 分配金	269,036,155
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	291,144,440
(h) 受益権総口数	6,725,903,892口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	400円

- <分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、11月27日現在の基準価額（1万口当り10,433円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

#### 《お知らせ》

##### ●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。

##### ●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。